

気化熱で自然の涼しさ

ミスト噴霧機

取扱説明書



幼稚園や公園の
熱中症対策に



森のしくみを再現



目次

① 警告と注意事項	3 ページ
② 附属品 / 完成品	4 ページ
③ 使用前準備	5 ページ
④ 液晶画面表示 / 使用方法	6 ページ
⑤ モードごとの液晶画面表示	7 ページ
⑥ 自動噴霧 / 停止の設定方法	8 ~ 9 ページ
⑦ 故障表示 / 仕様	10 ページ
⑧ メモ	11 ページ
⑨ 保証書	12 ページ

警告と注意事項

- ・使用前にこの取扱説明書をよく読み、理解した上で正しく安全に使用してください。
- ・以下の「警告」「注意」は使用状況によって重大な事故につながる可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守って使用してください。
- ・この取扱説明書は、使用される方がいつでも読み返せる場所に保管してください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性があります。

- ・差込プラグや電源コードが破損、断線している状態で使用しないでください。感電事故の原因及び故障の原因になります。
- ・差込プラグをコンセントに差し込む前に、水濡れや汚れがないことを確認してください。
- ・使用後及び停電の際には、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
- ・防水仕様ではありません。雨が降っている時の戸外、湿った場所、濡れた場所での使用は避けてください。感電事故の原因及び故障の原因になります。
- ・運転中、機械の調子が悪かったり、異常に気付いた時は、直ちに使用を中止してください。
- ・本機の周りに引火物を置かないでください。引火物が充満するような場所で使用しないでください。
- ・絶対に分解や修理、改造はしないでください。
- ・点検、整備をする時は、差込プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があります。

- ・使用前に各部品がしっかりと取り付けられているか、不具合のない状態であることを確認してから使用してください。
- ・本機を乱暴に扱わないでください。ぶつける、落とすなどの衝撃を与えた時は、変形や異常の有無を確認してください。
- ・噴霧された水を飲用などに用いないでください。
- ・必ず不純物の混入していない水道水を使用してください。
- ・指定の電圧を使用してください。
- ・使用後は必ず水抜きをしてください。冬期、水抜きを忘れ、凍結をしている状態で無理に使用すると、本機の故障、ホースやノズルの破損の原因となりますので、注意してください。

附属品



20m ホース 1巻

万能口金 1個



ホーセンド 1個



エンドピン 1個



噴霧ノズル 20個



固定フック 20個

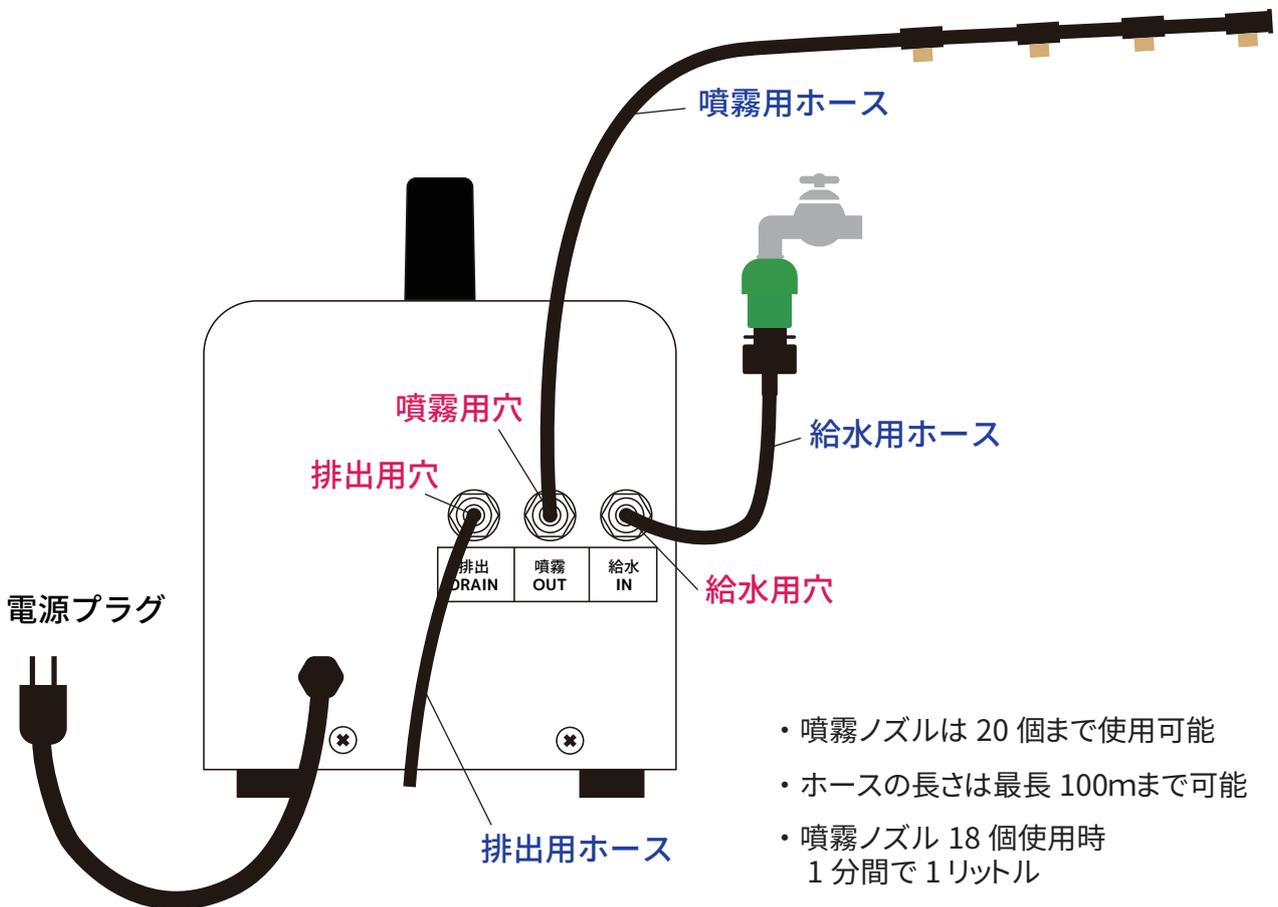


工具 1個

ケーブルタイ 20本

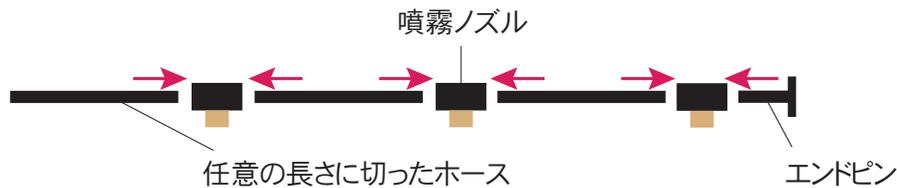
※附属品のバラ売りも致します。

完成図



使用前準備

1. 付属の 20mホースから、給水用と排出用にそれぞれ必要な長さを切り出してください。
2. 残りのホースを使い、噴霧用ホースの準備をします。
 - ① 任意の長さ（噴霧ノズルと次の噴霧ノズルとの間隔）に切ったホースを必要な本数切り出します。
 - ② ホースを噴霧ノズルの穴の奥まで差し込み、もう片側の穴に新たなホースを差し込みます。
 - ③ 下の図のように繰り返し、最後の噴霧ノズルの穴にエンドピンを差し込み塞ぎます。



3. 排出用のホースを排出用穴へしっかりと差し込んでください。
4. 蛇口に万能口金をしっかりとはめ込み、ネジで固定してください。(写真①)
5. 給水用のホースの片方をホーセンドの奥までしっかりと差し込み(写真②)
万能口金にホースを取り付けたホーセンドを、カチッを音がするまで押し込んでください。
(写真③)
6. 給水用ホースの端を給水用穴へしっかりと差し込んでください。(写真④)
7. 噴霧用ホースのエンドピンで塞いでいない方を、噴霧用穴へしっかりと差し込み、固定フックやケーブルタイを使い噴霧用ホースをお好みにより設置してください。
8. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
9. 使用終了後それぞれのホースを外す時は、付属の工具でホースの差込口を押さえ込んでからホースを引き抜いてください。(写真⑤)
工具を使わずホースを引き抜こうとすると、差込口が破損する恐れがありますので、必ず工具を使用してください。



写真①



写真②



写真③



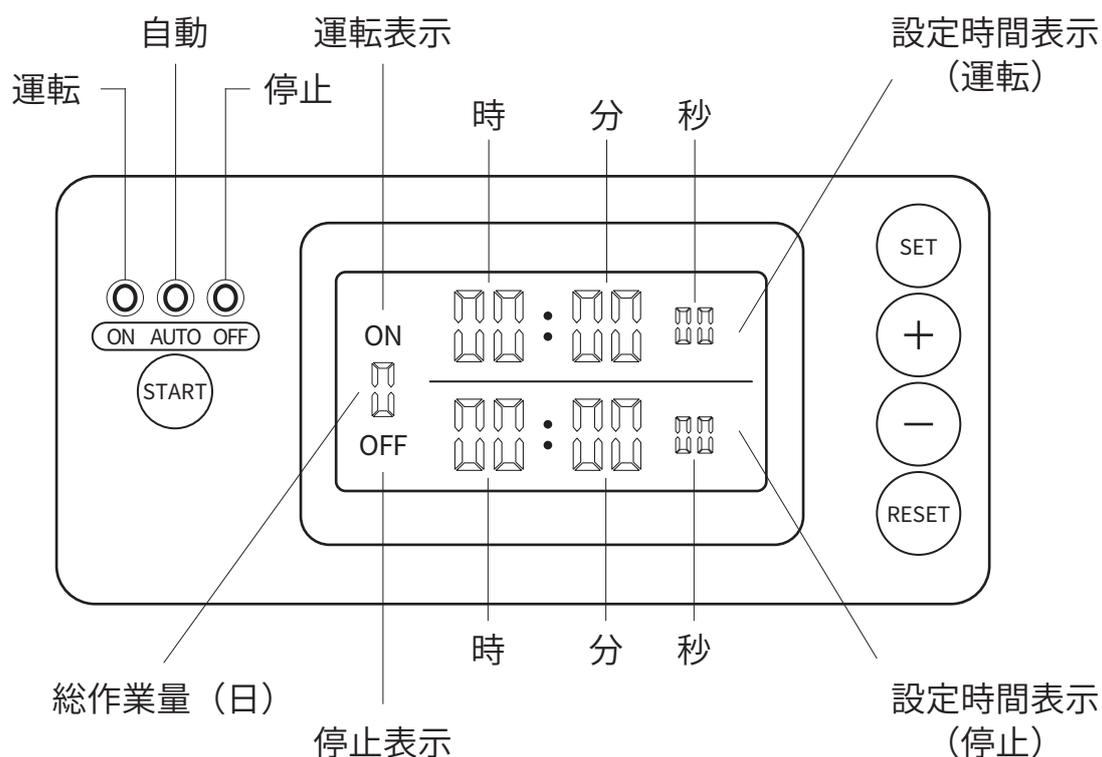
写真④



写真⑤



液晶画面表示



使用方法

〈AUTO〉：自動噴霧 / 停止の設定

AUTO（自動噴霧 / 停止）を使用する時は、先にタイマー設定を行ってから、「START」ボタンを押して「AUTO」を選ぶと運転が始まります。

〈ON〉：連続運転

「START」ボタンを押し「ON」を選ぶと、連続運転が始まります。「OFF」にするまで噴霧し続けます。

〈OFF〉：ポンプ停止

「AUTO」もしくは「ON」での運転中に「START」ボタンを押し「OFF」を選ぶと、運転が停止され本体の電源が切れます。

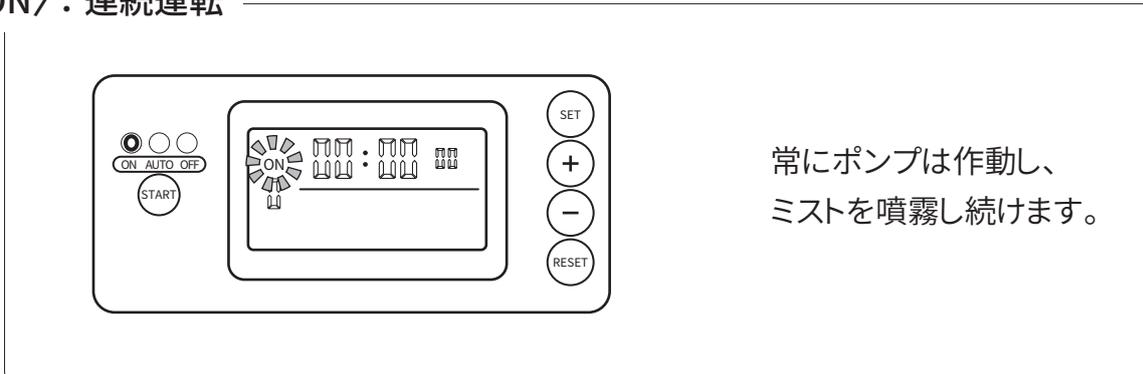
〈RESET〉：設定リセット

「RESET」ボタンを押すと、タイマー設定が「00」「00」「00」の初期設定状態に戻ります。

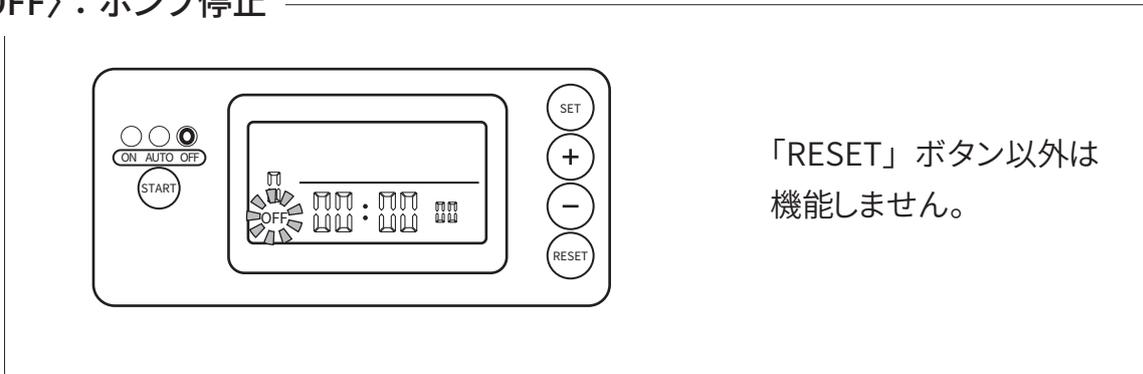
モードごとの液晶画面表示



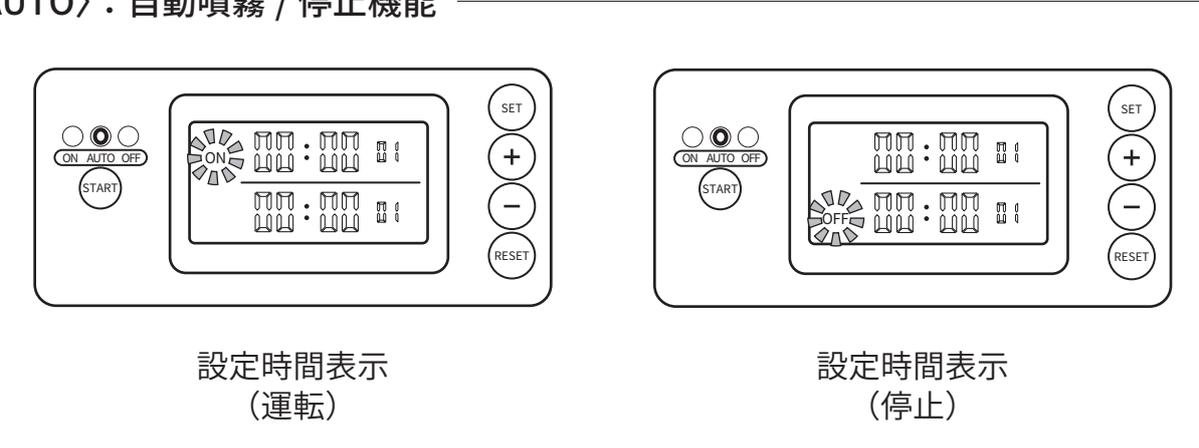
〈ON〉：連続運転



〈OFF〉：ポンプ停止

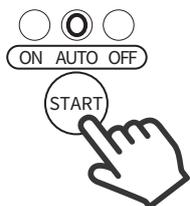


〈AUTO〉：自動噴霧 / 停止機能



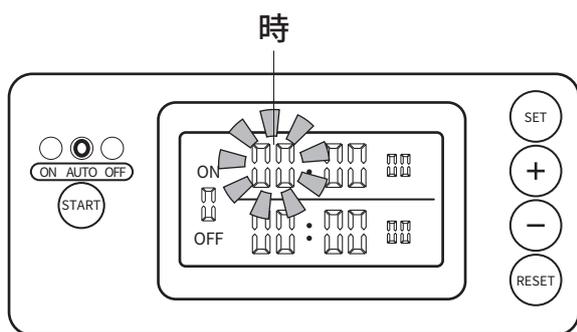
自動噴霧 / 停止の設定方法

〈AUTO〉：自動噴霧の設定



「START」ボタンを押し電源を入れ、「AUTO」を選びます。

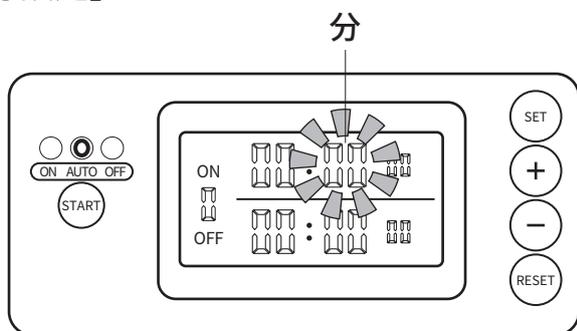
【時設定】



「SET」ボタンを押し、設定時間表示（運転）部分の「時」を選びます。

「+/-」ボタンを使用し、0～23(時間)の任意の時間を設定します。
※1時間未満の時は「時設定」が必要ないので、そのまま「SET」を押し「分設定」へ移行してください。

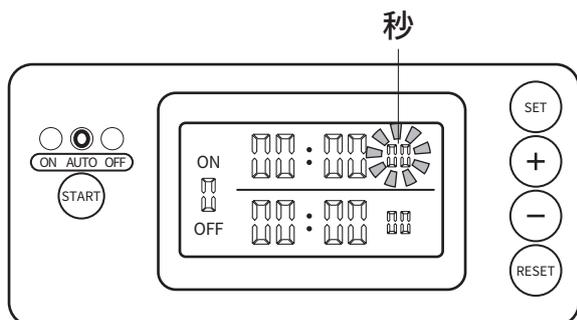
【分設定】



次に「SET」ボタンを押し、設定時間表示（運転）部分の「分」を選びます。

「+/-」ボタンを使用し、0～59(分)の任意の時間を設定します。

【秒設定】



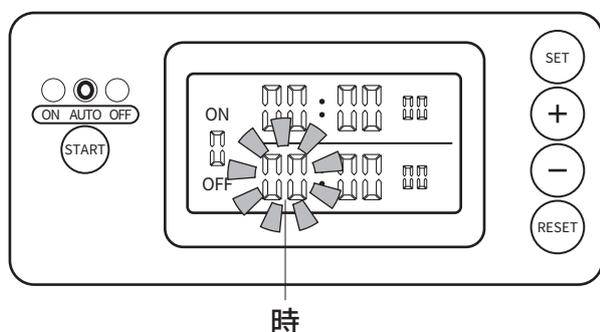
次に「SET」ボタンを押し、設定時間表示（運転）部分の「秒」を選びます。

「+/-」ボタンを使用し、1～59(秒)の任意の時間を設定します。

〈AUTO〉：自動停止の設定

自動噴霧の設定の次に「SET」を押すと、設定時間表示（停止）へ移動します。

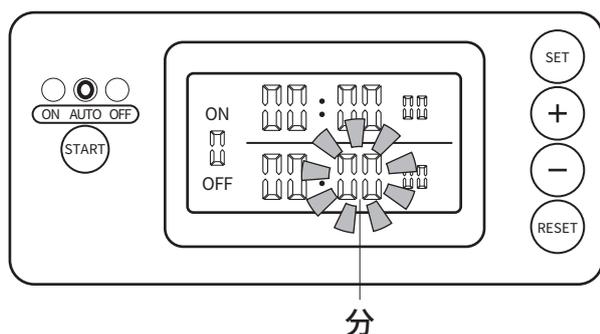
【時設定】



「SET」ボタンを押し、設定時間表示（停止）部分の「時」を選びます。

「+/-」ボタンを使用し、0～23(時間)の任意の時間を設定します。
※1時間未満の時は「時設定」が必要ないので、そのまま「SET」を押し「分設定」へ移行してください。

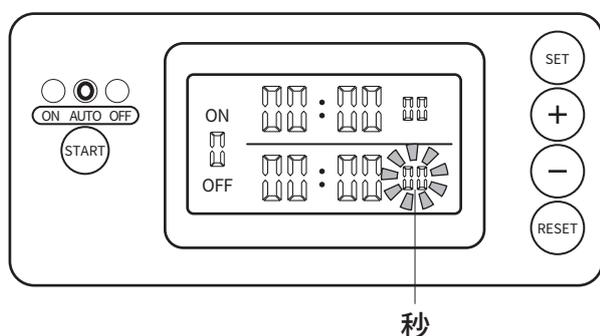
【分設定】



次に「SET」ボタンを押し、設定時間表示（停止）部分の「分」を選びます。

「+/-」ボタンを使用し、0～59(分)の任意の時間を設定します。

【秒設定】



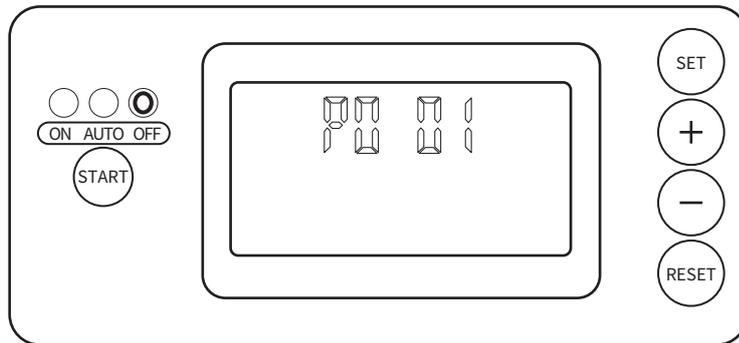
次に「SET」ボタンを押し、設定時間表示（停止）部分の「秒」を選びます。

「+/-」ボタンを使用し、1～59(秒)の任意の時間を設定します。

【最後に】

自動噴霧の設定→自動停止の設定が終わったら、最後に「SET」を押して完了です。
設定した時間に従って運転が始まります。

故障表示



給水が停止もしくは水圧が弱い場合、「P0 01」と表示され、運転は開始されません。
問題が解決された時、「ON」表示がされます。

仕様

名 称	ミスト噴霧機
本 体 サ イ ズ	260×193×214 mm
本 体 質 量	約 6.1 kg
定 格 電 圧	110V
定 格 消 費 電 力	72w
定 格 周 波 数	50/60Hz

保証書

品名	お買い上げ日(注)	保証期間
ミスト噴霧機	年 月 日	1 年
お客様	〒 ご住所： お名前： お電話： - -	
販売店	〒 住所： 店名： 電話： - - 印	

(注) 欄に記入がない場合、またはそれに代わる資料の添付がない場合は、
無効となりますので必ずご確認ください。

保証期間内でも下記の場合は有償修理となります

- 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、及び破損
- お買い上げ後の落下、運送等による事故、及び破損
- 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変による故障、及び破損
- 本書の提示がない場合
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入がない場合、あるいは、書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効とする

保証期間内に取扱説明書等の注意書きに従って、正常な使用状態で使用していて故障した場合は、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、点検、修理をご依頼してください。

本書の再発行は致しませんので、大切に保管してください

発売元 株式会社コジマ

〒955-0055 新潟県三条市塚野目 1-10-14

TEL : 0256-38-1333 FAX : 0256-38-1332